

「鳥取でSN住宅登録開始 合計5000戸を突破」

鳥取でSN住宅登録開始
合計5000戸を突破
ビレッジハウスM

全国で低費用の賃貸住宅約10万戸を供給・管理するビレッジハウス・マネジメント（東京都港区、岩元龍彦・工藤健亮共同代表）は8月5日、鳥取県内で同社が保有・運用する賃貸物件について、住宅セーフティネット制度への登録を始めたこと発表した。大阪府や兵庫県などに続き5

府県目となる。
今回同社は鳥取、倉吉、米子の3市で計4物件342戸を登録。これにより、同社の同制度への登録総戸数は5017戸（8月2日現在）となった。今後は、同県内で保有する物件1432戸についても順次登録を目指す。

同社によると、全国の同制度登録住宅は8月2日現在で9962戸となっており、同社の物件はそのうち約50・4%と過半数を占めている。